



著者プロフィール

岩淵喜代子（いわぶち・きよこ）

略歴

1936年生まれ

1976年 「鹿火屋」入会・原裕に師事

1981年 「貂」創刊同人として川崎展宏に師事

2000年 同人誌「ににん」創刊代表

2001年 句集『螢袋に灯をともし』により「俳句四季大賞

著書

句集 『朝の椅子』（永田書房）『螢袋に灯をともし』（ふらんす堂）「硝子の仲間」（角川書店）

『嘘のやう彭のやう』（東京四季出版）『白雁』（角川学芸出版）

『岩淵喜代子集』（ふらんす堂）

評伝 『頂上の石鼎』（深夜叢書）

エッセイ集 『淡彩望』（ふらんす堂）

共著 連句集『鼎』（三英社）『愛の句恋の句』（文学の森）『現代俳句の女性たち』（冬青社）

『現代俳句一〇〇人二〇句』（邑杏林）『鑑賞 女性俳句の世界』第二巻、第六巻（角川書店）

現在 「ににん」代表 俳人協会会員 現代俳句協会会員
日本ペンクラブ会員 文芸家協会会員

〈評論『二冊の「鹿火屋」』より転載〉

〈2014年10月23日時点〉